

一般社団法人日本私立大学連盟

平成25年度事業計画

平成25年度の事業は、当法人のビジョン（下記参照）の具体化を志向し、高等教育及び私立大学を取り巻く諸情勢を踏まえ、次の通り計画する。

【ビジョン】

私立大学の権威を保持し、自律性を尊重し、大学の振興と向上、学術文化の発展に資するため、会員法人の協働による教育研究・運営、情報の共有・発信を推進する。

・当法人のビジョンの具体化・推進

当法人のビジョンの具体化・推進のために9つの目標を定め、それぞれの目標のもとに分野及び対応する事業組織を設置し、ビジョンの具体化を推進する。

目標1．高等教育の発展普及

【分野】税財政改革

1．私立大学関係政府予算・税制改正への対応（継続）

[事業組織] 公財政政策委員会

事務組織 総務担当

平成26年度私立大学関係政府予算要求及び私立大学関係税制改正要望に関する私立大学側の基本的考え方及びそれに基づく具体的要求方針と内容等を取りまとめ、私学側要求内容の実現・実行活動に資する。

2．国の補助金等に関する協議会の開催（新規・継続）

[事業組織] 公財政政策委員会

事務組織 総務担当

私立大学関係の平成26年度文部科学省概算要求及び政府予算案の内容について、加盟大学の補助金業務や外部資金獲得の関係者に情報を提供・意見交換し、加盟大学における今後の教育研究活動事業の企画・立案等に資する。

目標 2 . 高度な知識基盤社会の創造

【分野】教育研究の推進

1 . 高等学校教育と大学教育の円滑な接続・連携のあり方の検討（新規・継続）

[事業組織] 教育研究委員会

事務組織 企画政策担当

わが国の高等教育全体の質向上の観点から、高等学校教育と大学教育の円滑な接続と連携の強化のあり方について検討する。

2 . 医・歯・薬学教育研究推進会議の実施（継続）

[事業組織] 医・歯・薬学教育研究推進会議 幹事会

事務組織 会計担当

私立大学の医・歯・薬学分野における教育研究に関する諸課題について検討し、その成果を加盟大学に還元するとともに、国の医・歯・薬学関連政策や加盟大学における先進的な取り組みにかかる情報の共有を図る。

【分野】FDの推進

1 . FD推進ワークショップの実施（継続）

[事業組織] 教育研究委員会 FD推進ワークショップ運営委員会

事務組織 企画政策担当

加盟大学におけるFDの組織的推進の一助として、2種類のFD推進ワークショップ(専任教職員向け及び新任専任教員向け)を開催する。

【分野】質保証

[事業組織] 教育研究委員会

事務組織 企画政策担当

質保証に関する課題は、適宜、教育研究委員会において対応する。

【分野】大学評価

[事業組織] 教育研究委員会

事務組織 企画政策担当

大学評価に関する課題は、適宜、教育研究委員会において対応する。

目標 3 . 次代を担う人財の人格陶冶

【分野】学生支援

1 . 学生支援研究会議の実施（継続）

[事業組織] 学生委員会

事務組織 教学支援担当

加盟大学における学生支援にかかる諸方策に資するため、学生支援に関する調査・研究に基づき、加盟大学の教職員を対象として開催する。

2. 「第14回学生生活実態調査」の準備（新規・継続）

[事業組織] 学生委員会 学生生活実態調査分科会

事務組織 教学支援担当

平成26年度に実施予定の第14回学生生活実態調査の実施準備に向け、検討する。

3. 奨学金調査の実施、外部機関との連携（継続）

[事業組織] 学生委員会 奨学金等分科会

事務組織 教学支援担当

加盟大学における奨学金並びに経済支援にかかる諸方策の検討に資するため、「平成25年度奨学金等調査」を実施するとともに、国の奨学事業の充実改善に資するため、関係機関（日本学生支援機構等）との協議の場を持ち、私立大学の意見を反映させる取り組みを行う。

【分野】就職支援

1. キャリア形成・就職支援のあり方の検討（継続）

[事業組織] 学生委員会 キャリア・就職支援分科会

事務組織 教学支援担当

大学の卒業・修了予定者等の就職・採用活動の秩序の確立、正常な学校教育と学生の学習環境の確保及び学生の公平・公正な就職環境の確保を目指し、そのあり方について検討し、政策提言のとりまとめを目指す。また、加盟大学における学生の就職やキャリア形成支援にかかる諸問題を共有し、その対策を検討する。

目標4. 地域・社会の持続的発展等

【分野】男女共同参画の推進

[事業組織] 各事業組織

事務組織 各事務組織

男女参画の課題は、各委員会において、随時、テーマとして取り組む。

【分野】地域共創の推進（新規）

[事業組織] 各事業組織

事務組織 各事務組織

地域社会の活性化に向けた課題は、各委員会において、随時、テーマとして取り上げる。併せて、大学職員短期集中研修及びインテリジェンスセンター広報・情報部門会議（コンシェルジュ）においては、地方の加盟大学に着眼した事業を展開・強化する。

目標 5 . 大学の国際化

【分野】国際連携

1 . 国際教育・交流調査の実施（継続）

[事業組織] 国際連携委員会

事務組織 会計担当

私立大学のグローバル化という観点での教育の質向上並びに国際交流の推進を目指し、その諸方策にかかる政策提言のとりまとめを目指すとともに、「国際教育・交流調査」の実施等を通じて加盟大学間の情報共有を図る。

目標 6 . 経営基盤の整備・強化

【分野】リスクマネジメント

1 . 新学校法人会計基準を踏まえた経営リスクマネジメントのあり方の検討

（新規・継続）

[事業組織] 経営委員会

事務組織 企画政策担当

新学校法人会計基準が定める計算書類に則った私立大学における経営・財務上のリスクマネジメントのあり方について検討し、その成果をもって加盟大学間の情報共有及び国等に対する政策提言のとりまとめを目指す。

【分野】情報公開

[事業組織] 教育研究委員会

事務組織 企画政策担当

教育情報の公表（大学ポートレート）に関する課題について、適宜、教育研究委員会において対応する。

目標 7 . マネジメント・ガバナンス体制の確立

【分野】トップマネジメント（職能別）の強化

1 . 理事長会議の実施（継続）

[事業組織] 理事長会議 幹事会

事務組織 企画政策担当

学校法人経営の最高責任者である理事長の立場から、高等教育の環境変化や国の高等教育政策を踏まえた学校法人のガバナンスと内部統制の確立に資するべく、私立大学の教育研究を支える財政、管理運営に関する課題を設定し、研究・討議する。会議テーマによっては適宜、加盟大学をはじめ社会に広く情報発信を行う。

また必要に応じて、他の会議（学長会議、財務・人事担当理事者会議、教学担当理事者会議、監事会議）をはじめとする関係事業組織との連携を図る。

2．学長会議の実施（継続）

[事業組織] 学長会議 幹事会

事務組織 企画政策担当

教学に関する最高責任者である学長の立場から、高等教育の環境変化や国の高等教育政策を踏まえ、私立大学における教学改革に資するべく、教育研究並びに教育研究を支える財政、管理運営に関する課題を設定し、研究・討議する。

また必要に応じて、他の会議（理事長会議、財務・人事担当理事者会議、教学担当理事者会議、監事会議）をはじめとする関係事業組織との連携を図る。

3．財務・人事担当理事者会議の実施（継続）

[事業組織] 財務・人事担当理事者会議 幹事会

事務組織 企画政策担当

財務・人事担当の理事者の立場から、私立大学の充実・発展のための財務・人事計画の立案等に資するべく、私立大学の財政、人事等経営全般に関する課題を自主的に設定し、研究・討議する。

また、必要に応じて、他の会議（理事長会議、学長会議、教学担当理事者会議、監事会議）をはじめとする関係事業組織と連携を図る。

4．教学担当理事者会議の実施（継続）

[事業組織] 教学担当理事者会議 幹事会

事務組織 企画政策担当

教学担当の理事者の立場から、教学と経営両面におけるバランスのとれた大学経営の実現に資するべく、その業務や役割、権限や責任などについて研究・討議する。

また必要に応じて、他の会議（理事長会議、学長会議、財務・人事担当理事者会議、監事会議）をはじめとする関係事業組織との連携を図る。

5．監事会議の実施（継続）

[事業組織] 監事会議 幹事会

事務組織 企画政策担当

監事の立場から、学校法人における監査手法と監査機能の改善・向上に資するべく、監事の職務実態を明らかにするとともに、その役割、権限や責任等について研究・討議する。

また必要に応じて、他の会議（理事長会議、学長会議、財務・人事担当理事者会議、教学担当理事者会議）をはじめとする関係事業組織との連携を図る。

【分野】人事の活性化と教職員の育成

1. アドミニストレーター研修の実施（継続）

[事業組織] 研修委員会 アドミニストレーター研修運営委員会

事務組織 教学支援担当

2. 業務創造研修の実施（継続）

[事業組織] 研修委員会 業務創造研修運営委員会

事務組織 教学支援担当

3. キャリア・ディベロップメント研修の実施（継続）

[事業組織] 研修委員会 キャリア・ディベロップメント研修運営委員会

事務組織 教学支援担当

4. ヒューマン・リソース・マネジメント研修の実施（継続）

[事業組織] 研修委員会

事務組織 教学支援担当

5. 創発思考プログラムの実施（継続）

[事業組織] 研修委員会 創発思考プログラム運営委員会

事務組織 教学支援担当

6. マネジメントサイクル（P D C Aサイクル）修得研修の実施（継続）

[事業組織] 研修委員会 マネジメントサイクル(PDCAサイクル)修得研修運営委員会

事務組織 教学支援担当

加盟大学におけるアドミニストレーターの養成をコンセプトとし、一定の年齢層を意識しつつ、段階に応じたねらいを設定した3つの研修、組織運営の中核を担う管理職者を対象としたヒューマン・リソース・マネジメント研修、私立大学職員の戦略的な視点・アプローチに基づく思考・発想のトレーニングのための創発思考プログラム、組織運営におけるP D C Aサイクル構築実践のためのマネジメントサイクル（P D C Aサイクル）修得研修を実施する。

7. 大学職員短期集中研修の実施（新規）

[事業組織] 研修委員会

事務組織 教学支援担当

主に地方の加盟大学に向け、首都圏、近畿圏以外の地域において、各研修のエッセンスを取り入れた小規模研修を実施する。能力の開発だけでなく情報共有並びに人的ネットワーク

構築の一助となるプログラムを提供する。

8．オンデマンド研修の本格実施（新規・継続）

[事業組織] 研修委員会

事務組織 教学支援担当

平成23年度及び24年度と試験的に配信してきたオンデマンド講義を、平成25年度からは本格的に「オンデマンド研修（大学職員基礎コース）」として、若手職員向けに提供する。

目標8．私立大学の権威の保持

【分野】経営倫理の啓発

1．倫理綱領・指針に抵触した事態への対応（継続）

[事業組織] 経営倫理委員会

事務組織 総務担当

加盟大学における経営倫理の確立に向け、「私立大学経営倫理綱領」及び「私立大学の経営に関する指針」に基づき、経営倫理に関する啓発活動を行うことともに発生した問題に対処する。

目標9．タイムリーな事業展開

【分野】改正労働契約法への対応

1．労働契約法の改正に関する制度要求と課題の大学間共有（新規・継続）

[事業組織] 改正労働契約法に関するプロジェクト

事務組織 総務担当

経営委員会や財務・人事担当理事者会議等において検討された課題及び労働契約法の改正による大学への影響等を整理・研究する。それらの検討により、今後対応が迫られる雇用形態による職務の明確化、規程整備等の課題について加盟大学間の情報共有を行い、大学への規制緩和（非常勤講師の適用除外等）を提言する。

・当法人の機能・役割の強化・推進

当法人の機能・役割の強化・推進のため、以下の事業を推進する。

1．事業の企画立案・調整

(1) 事業の点検・立案（継続）

[事業組織] インテリジェンスセンター 企画会議

事務組織 総務担当

当法人が行う事業の企画立案並びに既往事業の点検、事業間の連携・調整を行い、意思決定機関（常務理事会、理事会）へ提案する。

2．政策課題への取り組み

(1) 大規模自然災害に向けた相互支援体制づくりの検討（新規・継続）

[事業組織] インテリジェンスセンター 政策研究部門会議

事務組織 企画政策担当

報告書『大規模自然災害に対する私立大学間の協力・連携のあり方について』における提案に基づき、大規模自然災害が発生した場合に備え、連盟を中心とした大学間相互支援体制の構築に向けた施策を検討、提言を行う。

(2) 政策課題への取り組み（継続）

[事業組織] インテリジェンスセンター 政策研究部門会議

事務組織 企画政策担当

各事業組織における検討成果及び国の高等教育政策を含めた情報の収集等から見出された加盟大学や私立大学に共通して取り組むべき課題について協議し、必要に応じて意思決定機関（常務理事会、理事会）への政策提言を行う。

3．政策提言の実現・実行活動

(1) 政策提言の実現活動（継続）

[事業組織] 理事、各事業組織

事務組織 各事務組織

東日本大震災等により被災した私立大学等の復旧・復興に向けた対策活動に引き続き取り組むとともに、多様で特色ある教育を担う私立大学を基幹とする高等教育へのパラダイムシフト実現に向けた活動を展開する。活動の展開にあたっては、私学団体、文部科学省・関係機関、経済団体等との意見交換・交流による相互理解の深化を図り、その活動を推進

する。

- (1) 日本私立大学団体連合会
 - 1) 総会
 - 2) 役員会
 - 3) 高等教育改革委員会
 - 4) 公財政改革委員会
 - 5) 就職問題委員会
 - 6) 国際交流委員会
 - 7) 大学経営委員会
 - 8) 私立大学経営倫理委員会
- (2) 全私学連合
- (3) 文部科学省・関係機関
- (4) 経済団体等

4 . 広報・情報提供の推進

(1) 広報・情報強化の諸方策の検討 (継続)

[事業組織] インテリジェンスセンター 広報・情報部門会議

事務組織 企画政策担当

当連盟の加盟大学等に対する広報・情報発信力の強化に向けた諸方策について検討する。

(2) 『大学時報』の発行 (継続) 公益目的支出計画における実施事業

[事業組織] インテリジェンスセンター 広報・情報部門会議 (大学時報)

事務組織 企画政策担当

大学の教育研究、管理運営等に関する情報、国の高等教育改革に関する動き等を加盟大学並びに社会一般に情報提供するとともに、私立大学に関する正しい理解を社会から得るための情報発信媒体として、『大学時報』を企画・編集・刊行する。

(3) 「私立大学フォーラム」の実施 (継続・新規) 公益目的支出計画における実施事業

[事業組織] インテリジェンスセンター 広報・情報部門会議 (フォーラム)

事務組織 企画政策担当

当法人の活動や大学の教育研究、管理運営等に関する情報、国の高等教育政策に関する動向等について、社会への情報発信、当法人と加盟大学並びに加盟大学間の情報共有を推進するために、「私立大学フォーラム」を企画、運営する。また、本フォーラムをより効果的に運営するため、新聞等のマスメディアを活用し、私立大学の意義を広く社会に発信する。

(4) 調査の実施、情報収集 (継続)

[事業組織] インテリジェンスセンター 広報・情報部門会議 (調査)

事務組織 企画政策担当

加盟大学に関する基本情報を収集するため、下記の調査を実施するとともに、私立大学の役割等に対する国や社会、国民の十分な理解を得るための情報収集を行う。

〔実施調査〕

財務状況調査（継続）

学生・教職員数等調査（継続）

学生納付金等調査（継続）

教職員待遇状況調査（継続）

（５）コンシェルジュ事業（加盟大学への情報発信）の強化（新規・継続）

〔事業組織〕インテリジェンスセンター 広報・情報部門会議（コンシェルジュ）

事務組織 企画政策担当

加盟大学への情報サービスの向上を目指し、コンシェルジュ事業における情報発信機能の仕組みを点検、強化する。加えて、本事業から得たニーズや要望等を分析し、加盟大学への効果的な情報発信のあり方等について検討する。

コンシェルジュ事業の仕組みの点検・改善

加盟大学への情報発信機能の強化

加盟大学のニーズ把握・分析

【 経過措置 】

任務終了、事業の再編・統合に伴い、次の委員会等を廃止する。

- 1．教育研究委員会大学教育の質向上検討分科会
- 2．大学評価委員会
- 3．財政政策委員会
- 4．男女共同参画推進に関するプロジェクト
- 5．年金問題検討プロジェクト
- 6．消費税問題検討プロジェクト